

# 令和7年度 第3回 理事会



◆日時：令和7年12月13日(土)13:30～

◆場所：志津まちづくりセンター 大会議室

## ◆ 次 第 ◆

1. 開会の挨拶
2. 議長選出 議長 ( )

3. 議長挨拶

4. 報告事項

第1号報告

「第35回 志津ふれあい広場～志津小150年物語～」について

第2号報告

第4次志津まちづくり計画策定委員会の経過報告について

第3号報告

令和7年度 中間監査の実施報告について

5. 議事終了・議長退任

6. 閉会の挨拶

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS



## 1. 報告事項

### 「第 35 回 志津ふれあい広場～志津小 150 年物語～」について

#### ①はじめに

11月9日に予定していた第35回志津ふれあい広場は、雨天予報のためロクハ公園での開催は、中止を決定しましたが、

- ・出店を予定されていた地域や企業様から中止になったことを残念に思われたこと。
- ・ふれあい広場の開催に対する皆さまの期待をあらためて感じたこと。
- ・志津小 150 年の記念事業の完成披露ができていないこと。

以上から日程と会場を変更して、志津ふれあい広場を再開催することにしました。

#### ②テーマ

第35回志津ふれあい広場のテーマ

「ともに紡いだ志津小 150 年の物語～このまちの未来を描こう～」

#### ③再開催日時・会場

令和8年2月15日(日) 10時～14時30分

志津小学校 体育館及び一部周辺

※雨天決行(時間繰り上げあり)、荒天中止(警報級)

中止は、2月10日正午にホームページと公式LINEでお知らせする。

#### ④実施要領

- (1)志津小学校が創立 150 年の歴史の節目を迎えることから 150 年にも及ぶ小学校教育が続いた証として、卒業写真の物語をつくり、過去から現在をみんなで感じて志津小の子ども達の未来に繋げていける思い出を実現します。
- (2)志津小や幼稚園、保育園の子ども達や園児にできるだけたくさん来場して思い出がつくれるイベントとします。特に園児や子どもたちに製作して頂いたガーランドも展示します。
- (3)会場である体育館の広さを考慮して、飲食や展示の出店を地域や企業に協力していただきます。

#### ⑤主催

志津ふれあい広場実行委員会

## 2. 報告事項

### 第4次志津まちづくり計画策定委員会の経過報告について

#### ① 経過報告

##### 策定委員会

##### WS : ワークショップ

第1回委員会	6月24日(火)19時	振り返り WS 楽座 PJ・安全安心 PJ
第2回委員会	7月22日(火)19時	振り返り WS 福祉 PJ・防災 PJ
第3回委員会	8月26日(火)19時	振り返り WS 里地里山 PJ・情報 PJ
第4回委員会	11月25日(火)19時	WS のまとめ、アンケート実施について
アンケート	12月1日～20日	アンケート実施期間

#### ② ワークショップの成果

各プロジェクトの第3次の5年間について成果(GOOD),課題(MOTTO),方向性(KITTO)をグループ討議し、今後の第4次のまちづくり計画の各プロジェクトの方針として繋げていく予定である。理事会では、その概略について報告する。

##### ◆楽座プロジェクト-----

##### 【成果(事業)】

楽座マルシェ、楽座チャレンジ、楽座キッチン、楽座カフェ、子ども居場所事業、志津ふれあい広場  
【今後(目指す課題)】

事業の「横展開」、「交流の深化」や、持続可能な「担い手づくり」、情報発信の強化と新しい参加者層へのコミュニケーション促進に寄与することが必要。

##### ◆福祉プロジェクト-----

##### 【成果(事業)】

高齢者健康長寿まちづくり、ぷらっとカフェ 居場所づくり、志津くすのきレストラン、健康ひろば(まちの保健室)、健康フェア、認知症があっても安心なまち、まめタク利用促進、緊急医療情報キット「安心のバトン」、パパママカフェ事業、ベンチプロジェクト

##### 【今後(目指す課題)】

高齢者のフレイル・認知症センター養成を全町内会で実施を目指す。また、人権講座とのコラボや、より多くの人に知つてもらうための情報発信機能の強化も必要。他プロジェクトと連携した訓練も必要。参加の利用層を広げ、若い世代のスタッフや子ども連れの参加を増やすことや物価高騰への対応、リーダーの確保、子ども増加時のスペース確保も重要な課題と考えている。

##### ◆里地里山プロジェクト-----

##### 【成果(事業)】

志津里山自然学校、志津の森づくり、薪づくり講習会事業、志津食べられる村づくり、志津野良仕事楽校、里山整備事業、地域資源の活用事業

##### 【今後(目指す課題)】

プログラムのマンネリ化の脱却や里山ならではの新規活動や、大人・子どもそれぞれに合ったプログラムの展開など、「ものづくりの楽しさ」や「道具の使い方」を経験させる機会を増やす必要がある。また、新運動公園とのコラボで里山の認知度向上を図る必要がある。

### ◆安全安心プロジェクト-----

#### 【成果(事業)】

安全安心マップ制作、交通安全横断旗設置、交通安全に向けた情報交換会、志津道の横断旗と信号設置に向けて、通学路安全安心まちづくり事業

#### 【今後(目指す課題)】

活動基盤の強化と持続性の確保のため、関係団体との連携強化や担い手の裾野の拡大、ICTの活用により活動をより「見える化」させることで、活動の効率化、地域全体に向けた広報の工夫を図ることで、地域全体で安全・安心を守りを継続できる体制の確立が必要。

### ◆防災プロジェクト-----

#### 【成果(事業)】

志津防災対応能力向上 PJ、地区防災計画の拡充事業、防災意識向上事業、学区防災訓練の実施

#### 【今後(目指す課題)】

人材育成に向けて、町内会や関係団体などと連携した組織体制づくりを進め、学区全体で一丸となれる防災環境を目指すことが必要。また、メンバーの増加と防災士のような人材の育成の推進が必要。

### ◆情報プロジェクト-----

#### 【成果(事業)】

まちづくり通信の発行、情報系 Web サイトの運営、IT 活用研修、LINE によるプッシュ型の情報発信、インターネット環境維持管理

#### 【今後(目指す課題)】

広報発行やスマホ講座の回数が少ないことが課題であり、そのためには人材育成と実行できる体制強化が必要である。

## ③ アンケートについて

「第4次志津まちづくり計画」を策定するにあたり、志津の皆さまの声も参考にして志津の魅力や課題を整理するためにアンケートを実施した。これからの志津での暮らしをより快適に、そして地域がもっといきいきと輝くまちとなるためのアンケート調査を実施

○調査期間：令和7年12月1日～20日

○調査方法：アンケート全12問(所要時間は約8分)

○対象者：志津学区にお住まいの方など  
(1世帯で複数人の回答也可)

○回答方法：インターネットによる回答を基本とし、  
アンケート用紙での回答也可



## ④ 今後の予定

策定委員会及び承認会議（理事会、定期総会）

第5回委員会	1月下旬	アンケート結果確認 第4次志津まちづくり計画書の構成
第6回委員会	2月中旬	計画書編集・まとめ
理事会	令和8年3月7日	理事会で承認を受ける
定期総会	令和8年3月21日	定期総会で報告する